

緊急通報用装置

緊急時の使い方

急病や事故が発生した場合、まよわず

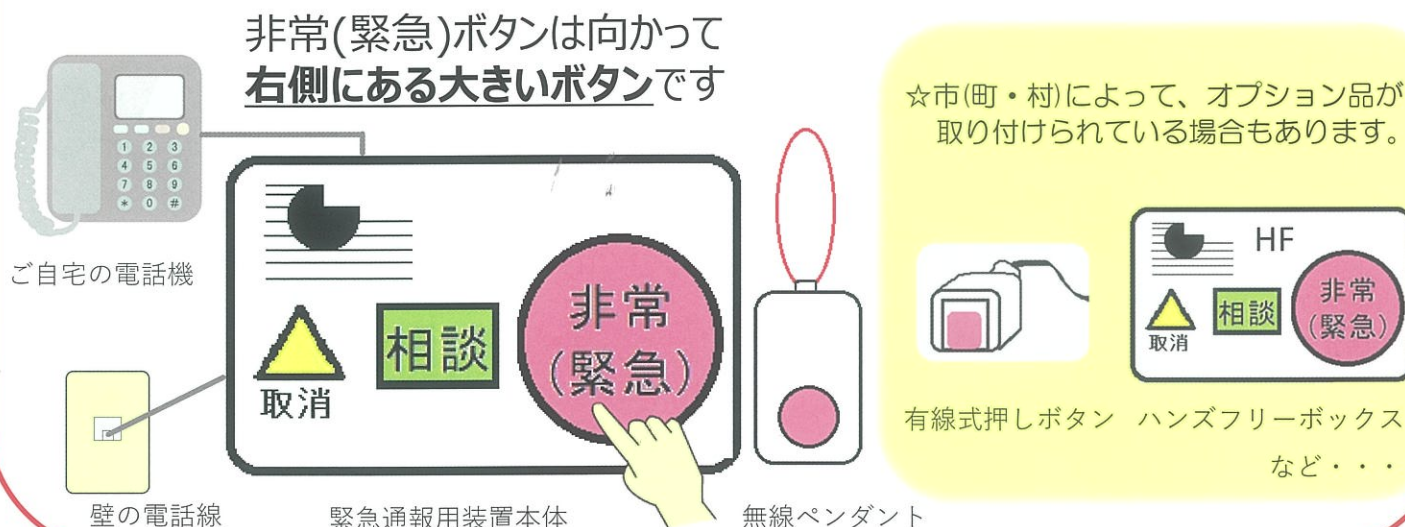
「非常(緊急)ボタン」

を押してください。

公益財団法人

札幌市内にある 北海道健康づくり財団内の高齢者緊急情報センターに通報されます。

1 非常(緊急)ボタンを押します。
緊急通報用装置の非常(緊急)ボタン、無線ペンダントの押しボタンのいずれかを押します。



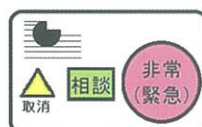
2 音声メッセージが流れ、高齢者緊急情報センターへ自動通報されます。

非常通報です
非常通報です
こちらは...



3 オペレーターの声がスピーカーから聞こえたら、緊急通報用装置(マイク)に向かってなるべく大きな声でお話してください。

急にお腹が痛くなって...



〇〇さん
どうしましたか?



注1 緊急通報装置にガスセンサー・火災センサー及び煙センサーを取り付けているときは、センサーの働きにより自動的に通報される場合があります。その時はガス漏れまたは火事の危険がありますので、注意して行動してください。

注2 緊急通報装置の電源プラグは、絶対に抜かないでください。
長時間電源プラグを抜いておくと緊急通報装置が使えなくなります。

注3 その他の緊急通報用装置の使い方は、取扱説明書をご覧ください。